【夢いっぱい　笑顔いっぱい　元気いっぱいの　知念っ子】

ティーダ

学校だより第 21 号
発行者
南城市立知念小学校
校長　長木　克憲
令和８年 10 月 22 日

【１年食育指導】

10 月９日(金)に１年生の食育指導がありました。南城市の給食センターの栄養士の先生からお話をしてもらいました。今回は「やさいはかせになろう」というテーマで、野菜の栄養や体への働き、そして給食センターでの様子を紹介してくれました。やさいが苦手という子、「残したらだめだよ」という子、よく話を聴いて、考えを発表していました。

栄養士の先生の話で、ゴーヤー等の野菜を提供した日の残飯は、ポリバケツの５杯分になるそうで、カレーとか人気のあるメニューの場合、ポリバケツの１杯分ぐらいという話をしてくれました。残量調査期間の結果は知っていたのですが、改めてびっくりする残量でした。

現在は、無理に食べさせることはありませんが、少しでいいから食べて、偏食をなくしてほしいと思います。栄養のバランスを考えた学校給食、おいしく食べてほしいです。

「バランスのとれた食事」「適度な運動」「十分な睡眠」をとり、より望ましい成長してほしいです。







【３年福祉　高齢者体験】

10 月 20 日(火)の５・６校時に３年生は総合的な学習の時間で福祉教育(高齢者体験)を行いました。南城市社会福祉協議会の方々や特別養護老人ホーム「しらゆりの園」の方を講師に招き、車椅子体験や腰が曲がった高齢者の歩行の厳しさ等を体験しました。

子ども達は、車椅子の不便さ等を感じとっていたようです。

今後の学習として、「しらゆりの園」での交流会等の計画があるようで、福祉についての理解を深めていけることを期待します。1月の知念フェスタでの発表も楽しみにしています。



【車椅子体験】



【歩行体験】



【階段の上り降り体験】

※台風 30 号が接近しています。明日の安全な登下校をお願いします。悪天候で登校が困難な場合、保護者の判断で登校させるかどうか決めてください。後日出欠に関しては、相談の上決定します。担任に連絡してください。